

## 発生動向の概況

インフルエンザが県下全域で急増し、定点当たり報告数が流行注意報\*の基準値に達しました。例年に比べると発生時期が遅く、流行規模は昨年の半分程度にとどまっていますが、県下各地で集団かぜの発生も続いており、今後しばらくは患者数の増加が予想されます。ウイルス型は今のところ B 型が主流で、一部 A 香港型も分離されています。休養・栄養を十分とり、ウイルスに対する抵抗力をつけるとともに、人ごみを避ける、帰宅時のうがいや手洗いなど、日常生活での予防を励行してください。

感染性胃腸炎は流行のピークを過ぎたようで、年末に比べるとやや減少しましたが、依然として県下全域で患者数の多い状況が続いています。ノロウイルスが原因と思われる集団発生事例も引き続き見られていますが、流行の主流はロタウイルスに移っているようです。例年ではこれから春先にかけて患者数の多い状況が続きますので、インフルエンザ予防を含め、手洗い・うがいを心がけてください。

3 月 1 日(火)から 7 日(月)までの 1 週間は「子ども予防接種週間」です。4 月からの入園・入学に備えて必要な予防接種を済ませましょう。期間中は、一部の医療機関で休日や夜間でも予防接種を受けることができますので、お住まいの市町予防接種担当課までお問合わせください。なお、詳細は県ホームページ「予防接種について」(<http://www.pref.ehime.jp/040hokenhukushi/030healthpro/00004497040227/index.htm>)をご覧ください。

\*国立感染症研究所「警報・注意報発生システム(定点当たり報告数の基準値:警報 30、注意報 10 以上)」より。

## 県内での感染症発生状況

全数把握感染症 五類感染症 : ウイルス性肝炎 1 例 (C 型)

定点把握感染症 (数字は最新週の定点当たり報告数、発生地区は保健所名を記載)

	愛媛県推移	県内の傾向
インフルエンザ	↗ 16.0	急激に増加し、県下全域で流行。
A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	→ 2.1	増減を繰り返しながら、県下全域で散発が続く。
感染性胃腸炎	↘ 11.3	年末に比べ減少したが、2 月以降は横ばいで推移し、県下全域で多発が続く。
水痘	→ 1.9	東中予でやや多発。
流行性耳下腺炎	↗ 1.7	多くはないが、県下各地で散発が続く。中予と八幡浜地区でやや増加。

### 解析評価委員のコメントから

**インフルエンザ** : 例年よりは随分遅かったのですが、県下全域で流行しています。ぽつぽつと学級閉鎖などが伝えられるようになりました。殆どは B 型ですが、一部 A 型が混じています。一部ですが、抗インフルエンザ薬の効果弱い例があるのが気になります。(東予)



インフルエンザが急増しています。ほとんど B 型ですが、ある小学校では A 型が流行しています。症状が軽いケースも少なくありません。B 型に対しては抗インフルエンザ薬(タミフル)の効きが悪いように思われます。(中予)

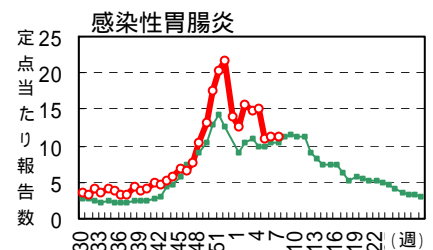
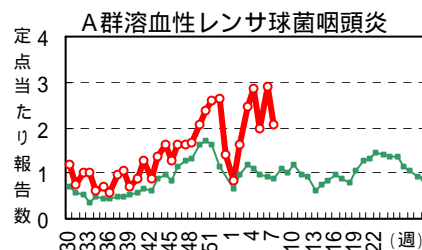
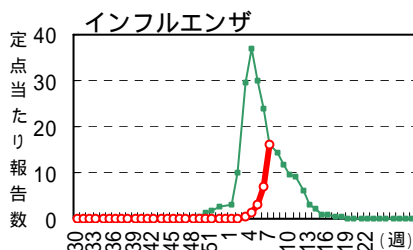
県下全域で急激な伸びを見せています。この 1 週間で A 型が増えてきました。現在当科に A 型の児が一人入院しています。(南予)

**感染性胃腸炎** : ウイルス性のものではロタの時期になったようです。ウイルス性のものに隠れて数は多くありませんが、カンピロバクターなどの細菌性胃腸炎もポツポツ出ています。(東予)

ロタウイルスによると思われる嘔吐下痢症が見られます。高熱がでて病初に溶連菌感染症やインフルエンザと鑑別が必要なものも見られます。(中予)

**手足口病** : 新居浜・西条地区で相変わらず小流行が続いています。(東予)

過去 30 週の動向 (  : 過去 30 週の動向、  : 過去 10 年の平均 )



(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所での集計で、患者の住所を示すものではありません。本感染症情報に関するご意見、ご質問は [eikanken@pref.ehime.jp](mailto:eikanken@pref.ehime.jp) までお願い致します。

病原体検出情報

平成 17 年 2 月 23 日現在

インフルエンザの患者数増加に伴い、定点からの検体も多く、原因ウイルスの検出数も増えてきました。B 型が主流の様ですが、西条・今治地区の検体からは A 香港型も検出されており、2 種類のウイルスが流行しています。

感染性胃腸炎は、患者数の減少が止まり横ばい状態です。これは、原因ウイルスのノロが減少しつつある中で、ロタ・サボが流行してきたためと考えられます。そのため、2 種類あるいは 3 種類のウイルスの重感染例も見受けられております。また、早くも細菌性のカンピロバクターも見られています。

過去 5 週 検出病原体

(1 月 17 日以降採取検体)

週	期 間	発生地区	臨 床 診 断 名	検出病原体	検 体	例数
3	1/17~1/23	新 居 浜	感染性胃腸炎	ロタ・ノロ	糞 便	1
				ロタ	糞 便	1
		松 山 市	感染性胃腸炎	ノロ	糞 便	3
				上気道炎	ムンプス	咽頭ぬぐい液
4	1/24~1/30	新 居 浜	感染性胃腸炎	ロタ	糞 便	1
				下気道炎	RS	咽頭ぬぐい液
		西 条	インフルエンザ	インフルB・RS	咽頭ぬぐい液	1
				インフルA香港	咽頭ぬぐい液	1
		今 治	インフルエンザ	インフルB	咽頭ぬぐい液	1
				インフルB	咽頭ぬぐい液	1
		松 山 市	感染性胃腸炎	ロタ	糞 便	1
				ノロ	糞 便	2
		松 山	インフルエンザ様疾患	RS	咽頭ぬぐい液	1
		八 幡 浜	A群溶レン菌咽頭炎	A群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	1
5	1/31~2/6	西 条	インフルエンザ	インフルA香港	咽頭ぬぐい液	1
				インフルB	咽頭ぬぐい液	1
		今 治	インフルエンザ	インフルA香港	咽頭ぬぐい液	2
				インフルB	咽頭ぬぐい液	1
		松 山 市	インフルエンザ	インフルB	咽頭ぬぐい液	1
				A群溶レン菌咽頭炎	A群溶レン菌	咽頭ぬぐい液
			感染性胃腸炎	ノロ	糞 便	1
				ロタ・サボ	糞 便	2
				ロタ・サボ・ノロ	糞 便	1
			下気道炎	インフルB	咽頭ぬぐい液	1
6	2/7~2/13	松 山 市	感染性胃腸炎	アデノ	糞 便	1
7	2/14~2/20	松 山 市	感染性胃腸炎	カンピロバクター	糞 便	1

月別病原体検出結果

検出病原体	検体採取月				2004		2005		合計
	9	10	11	12	1	2			
ウイルス									
コクサッキー - A2	3								3
コクサッキー - A16	1	1							2
コクサッキー - B1		3	1						4
コクサッキー - B5	1								1
エコー3	6	1		1					8
エコー6		1			1				2
エコー7	2	2	1	1					6
ポリオ1			1						1
ポリオ3	2								2
インフルA香港					2	2			4
インフルB			3	1	3	4			11
パラインフル2	1								1
RS	1	3	8	15	7				34
ムンプス	1	2		5	1				9
ロタ					4	3			7
ノロ	1	1	6	37	26	2			73
サボ			1	2		3			6
アデノ			1	3		1			5
アデノ 1			1	2					3
アデノ 2					1				1
アデノ 3					1				1
アデノ 5	2								2
単純ヘルペス1		1	1	1					3
ウイルス 計	21	15	24	68	46	15			189
細菌									
下痢原性大腸菌		3		1					4
カンピロバクター	1	1	2			1			5
A群溶レン菌	1	1	2	3	3				10
細菌 計	2	5	4	4	3	1			19

臨床診断名別検出結果

(2004 年 12 月以降採取検体)

検出病原体	インフルエンザ	インフルエンザ様疾患	A群溶レン菌咽頭炎	感染性胃腸炎	流行性耳下腺炎	RSウイルス感染症	下気道炎	上気道炎	腸重積症	不明発疹熱	発疹症・不明発疹症	合計
ウイルス												
エコー3										1		1
エコー6								1				1
エコー7							1					1
インフルA香港	4											4
インフルB	6						2					8
RS		1				2	11	5		3		22
ムンプス					2			1		3		6
ロタ				7								7
ノロ				65								65
サボ				5								5
アデノ				4								4
アデノ 1							1		1			2
アデノ 2										1		1
アデノ 3								1				1
単純ヘルペス1											1	1
ウイルス 計	10	1		81	2	2	15	8	1	8	1	129
細菌												
下痢原性大腸菌				1								1
カンピロバクター				1								1
A群溶レン菌			6									6
細菌 計			6	2								8

愛媛県 定点把握五類感染症 2005年 第 7 週 (2005.2.14 ~ 2.20)

	患者報告数	小児科定点											眼科定点			基幹定点						
		1) インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	2) 麻しん	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	3) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	4) クラミジア肺炎	成人麻しん
保健所別	四国中央	61			3	22	3		1						-	-						四国中央
	西条中央 <sup>7)</sup>	258			11	80	17	12	5			4		8								西条中央 <sup>7)</sup>
	今治中央	147	1	1	11	51	1		8					6		7						今治中央
	松山市	263		2	17	143	37	5	4	15					28		5	-	-	-	-	松山市
	松山中央	138			22	90	8			7					12							松山中央
	八幡浜中央 <sup>8)</sup>	51			7	30	6			9					11	-	-					八幡浜中央 <sup>8)</sup>
宇和島中央	108	1		9	24	1			4					2							宇和島中央	
週推移	愛媛県	1026	2	3	80	440	73	17	5	49		4		67		12						愛媛県
	1週前	454	3	8	113	439	79	9	5	36	1	2		34		10			3			1週前
	2週前	182	2	3	78	431	84	3	1	40		1		38		9						2週前
	3週前	91	8	3	112	593	73	7	2	32		2		39		8			1			3週前
年齢別	-6ヶ月	4	1			7	4			3												0
	-12ヶ月	14	1			42	3	2		38			1									1-4
	1	47			2	77	17	7		8			1	5								5-9
	2	52		2	9	64	11	3						3								10-14
	3	72			8	38	12		2			1		9								15-19
	4	83			11	41	7	3	1					12								20-24
	5	110		1	10	32	10	2	1					7		2						25-29
	6	129			15	28	8							12								30-34
	7	74			6	21								6		1						35-39
	8	75			7	21								3								40-44
	9	60			3	17								4								45-49
	10-14	86			9	37			1					6		3						50-54
	15-19	9				4										1						55-59
	20-29 <sup>5)</sup>	45				11	1									2						60-64
30-39	65														2						65-69	
40-49	35																				70-	
50-59	43														1							
60-69	12																					
70-79 <sup>6)</sup>	6																					
80-	5																					

定点当たり報告数

保健所別	四国中央	12.2			1.0	7.3	1.0		.3						-	-						四国中央
	西条中央 <sup>7)</sup>	21.5			1.6	11.4	2.4	1.7	.1	.7		.6		1.1								西条中央 <sup>7)</sup>
	今治中央	18.4	.2	.2	2.2	10.2	.2			1.6				1.2		7.0						今治中央
	松山市	15.5		.2	1.5	13.0	3.4	.5	.4	1.4				2.5		1.7	-	-	-	-	-	松山市
	松山中央	19.7			5.5	22.5	2.0			1.8				3.0								松山中央
	八幡浜中央 <sup>8)</sup>	6.4			1.4	6.0	1.2			1.8				2.2	-	-						八幡浜中央 <sup>8)</sup>
宇和島中央	15.4	.3		2.3	6.0	.3			1.0				.5								宇和島中央	
愛媛県	16.0	.1	.1	2.1	11.3	1.9	.4	.1	1.3			.1	1.7		1.7							愛媛県

- 1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病を除く。  
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。  
 7) 新居浜保健所のデータを含む。 8) 大洲保健所のデータを含む。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西条中央 <sup>7)</sup>	今治中央	松山市	松山中央	八幡浜中央 <sup>8)</sup>	宇和島中央
インフルエンザ定点	64	5	12	8	17	7	8	7
小児科定点	39	3	7	5	11	4	5	4
眼科定点	7	-	1	1	3	1	-	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は2月23日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2005年 第 6 週 (2005.2.7 ~ 2.13)

患者報告数	1) インフルエンザ	小児科定点											眼科定点			基幹定点						
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	菌頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	2) 麻しん	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	3) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	4) クラミジア肺炎	成人麻しん
四国中央	16			6	35	2	1	3							-	-						四国中央
西条中央 <sup>7)</sup>	59			7	79	12	8	6				2		4								西条中央 <sup>7)</sup>
今治中央	70	1	3	19	66	2		5						4		10			3			今治中央
松山市	156	2	5	22	128	31		15	1					22			-	-	-	-	-	松山市
松山中央	74			36	54	18		1	3					1								松山中央
八幡浜中央 <sup>8)</sup>	22			9	64	11			4					3	-	-						八幡浜中央 <sup>8)</sup>
宇和島中央	57			14	13	3																宇和島中央
愛媛県	454	3	8	113	439	79	9	5	36	1		2		34		10			3			愛媛県
1週前	182	2	3	78	431	84	3	1	40			1		38		9						1週前
2週前	91	8	3	112	593	73	7	2	32			2		39		8			1			2週前
3週前	16	3	4	96	576	125	8		40			3		58		6		2	10			3週前
-6ヶ月	1	1			4	3																0
-12ヶ月	2				29	6			22													1-4
1	22		1	3	67	18	1	1	13	1				1		1			2			5-9
2	23		1	3	54	18	6		1			1		4					1			10-14
3	32	1		17	41	10						1		6		1						15-19
4	51			17	37	9	1							7		1						20-24
5	34	1	2	19	36	8	1	1						2		1						25-29
6	61		3	17	36	5								6								30-34
7	53			7	24	1		2						2								35-39
8	30			9	28									3								40-44
9	20			3	17	1								2								45-49
10-14	37			18	50			1						1								50-54
15-19	5				6																	55-59
20-29 <sup>5)</sup>	14		1		10											3						60-64
30-39	34															2						65-69
40-49	12																					70-
50-59	10																					
60-69	4															1						
70-79 <sup>6)</sup>	2																					
80-	7																					

定点当たり報告数

四国中央	3.2			2.0	11.7	.7	.3	1.0							-	-						四国中央
西条中央 <sup>7)</sup>	4.9			1.0	11.3	1.7	1.1	.3	.9			.3		.6								西条中央 <sup>7)</sup>
今治中央	8.8	.2	.6	3.8	13.2	.4		1.0						.8		10.0			3.0			今治中央
松山市	9.2	.2	.5	2.0	11.6	2.8		1.4	.1					2.0			-	-	-	-	-	松山市
松山中央	10.6			9.0	13.5	4.5		.3	.8					.3								松山中央
八幡浜中央 <sup>8)</sup>	2.8			1.8	12.8	2.2			.8					.6	-	-						八幡浜中央 <sup>8)</sup>
宇和島中央	8.1			3.5	3.3	.8																宇和島中央
愛媛県	7.1	.1	.2	2.9	11.3	2.0	.2	.1	.9	.0		.1		.9		1.4			.5			愛媛県

- 1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病を除く。  
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。  
 7) 新居浜保健所のデータを含む。 8) 大洲保健所のデータを含む。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西条中央 <sup>7)</sup>	今治中央	松山市	松山中央	八幡浜中央 <sup>8)</sup>	宇和島中央
インフルエンザ定点	64	5	12	8	17	7	8	7
小児科定点	39	3	7	5	11	4	5	4
眼科定点	7	-	1	1	3	1	-	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は2月16日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。



# 愛媛県 結核発生状況速報 2005年 1月

## 新登録患者数

		活動性結核								マル初 <sup>1)</sup> (別掲)	非定型 抗酸菌性 (別掲)
		肺結核活動性						肺外結核 活動性	治療中		
		総数	喀痰塗抹陽性			その他の結核菌 陽性	菌陰性 その他			治療中	治療中
			総数	初回治療	再治療						
保健所別	四国中央	2	1					1	1		
	西条中央 <sup>2)</sup>	1	1	1	1					4	
	今治中央										
	松山市	7	4	1	1		3		3		2
	松山中央	2	2				1	1			
	八幡浜中央 <sup>3)</sup>	8	6	2		2	4		2		1
	宇和島中央	3	2	1	1		1	1	1		
愛媛県 合計		23	16	5	3	2	9	2	7	4	3
年齢別	0-4									2	
	5-9										
	10-14										
	15-19										
	20-29									2	
	30-39	1	1				1			-	
	40-49	1	1				1			-	1
	50-59	2	2	1		1	1			-	
	60-69	3	3	1		1	2			-	
70- 年齢不詳	16	9	3	3		4	2	7	-	2	
月推移	今月	23	16	5	3	2	9	2	7	4	3
	先月	29	23	10	9	1	6	7	6	1	5
	先々月	25	13	6	6		4	3	12	3	3
愛媛県累計(2005年)		23	16	5	3	2	9	2	7	4	3

## 2004年新登録患者数(速報値)

愛媛県 総数	271	189	87	81	6	47	55	82	18	52
--------	-----	-----	----	----	---	----	----	----	----	----

## 新登録患者数年次推移

		2005年	2004年(速報値)		2003年		2002年		2001年	
		1月現在	患者数	り患率 <sup>4)</sup>	患者数	り患率 <sup>4)</sup>	患者数	り患率 <sup>4)</sup>	患者数	り患率 <sup>4)</sup>
保健所別	四国中央	2	13	13.9	16	17.1	21	22.3	27	28.7
	西条中央 <sup>2)</sup>	1	35	14.7	46	19.2	54	22.6	56	23.3
	今治中央		31	16.8	25	13.4	29	15.5	33	17.5
	松山市	7	89	18.6	89	18.6	105	22.0	95	20.0
	松山中央	2	37	21.0	43	24.3	46	25.9	37	20.8
	八幡浜中央 <sup>3)</sup>	8	42	25.0	38	22.4	49	28.6	36	20.8
	宇和島中央	3	24	17.6	26	18.8	37	26.5	45	31.8
愛媛県		23	271	18.4	283	19.1	341	23.0	329	22.1

- 1) 結核の感染が強く疑われ、発病予防のための治療(予防内服)を受けているもの
- 2) 新居浜保健所のデータを含む
- 3) 大洲保健所のデータを含む
- 4) 人口10万人あたり

注) 表中の報告数は2月18日集計分であり、その後の報告は翌月以降に反映されます。

全国 定点把握感染症 第4、5週 (2005.1.24 ~ 2.6)

(定点当たり報告数)

	1)	小児科定点											眼科定点		基幹定点							
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん <sup>2)</sup>	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎 <sup>3)</sup>	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 <sup>4)</sup>	成人麻しん	
4週	愛媛県	1.4	.2	.1	2.9	15.2	1.9	.2	.1	.8			.1	1.0		1.1			.2			
	近畿県	香川県	2.7		.2	1.5	17.7	2.3	.7	.4	.5			.1	1.7		.7					
		徳島県	1.6	.6	.3	1.3	13.3	2.1	.3	.6	.7				.3		.3					
		高知県	3.4	.5	.1	3.1	16.0	1.6	.3	.1	.5		.1	.1	.2		1.0					
		全国	7.9	.1	.2	1.6	10.8	2.0	.3	.3	.7	.0	.0	.0	1.0	.0	.6	.0	.0	.2	.0	
	北海道	2.4	.1	.5	2.2	3.0	1.8	.1	.3	.5	.0	.0	.0	.5		.5	.0		.1			
	東北	3.9	.0	.2	1.7	13.1	2.3	.3	.6	.7	.0	.0	.0	.4	.0	.4			.3			
	関東	13.6	.0	.1	1.3	9.1	1.6	.2	.3	.7	.0	.0	.0	.9	.0	.8	.0		.1	.0		
	甲信越北陸	6.5	.0	.3	2.8	12.7	2.2	.3	.3	.6	.0		.0	1.3	.1	.4		.0	.5			
	東海	13.2	.1	.2	1.3	10.0	1.5	.2	.2	.7	.0	.0	.0	1.1		.6	.0		.2			
近畿	2.9	.1	.1	1.2	9.4	1.7	.2	.2	.6	.0		.0	.8	.0	.4			.1	.1			
中国四国	3.3	.3	.2	1.8	16.1	2.0	.4	.2	.7	.0	.0	.1	.8		.8			.3				
九州沖縄	8.1	.1	.3	2.1	12.6	3.2	.3	.4	.9	.0	.0	.1	1.7	.1	.9	.0	.0	.1	.0			

(2005.2.3集計)

5週	愛媛県	2.8	.1	.1	2.0	11.1	2.2	.1	.0	1.0			.0	1.0		1.3						
	近畿県	香川県	4.3		.1	1.1	10.8	1.9	.5	.1	.5	.0		.2	1.1		.3					
		徳島県	4.7	.1	.1	1.0	9.9	2.8	.1	.2	.4				.6		.8					
		高知県	7.9	.7	.1	3.0	11.2	2.3	.3	.0	.3	.1			.9		1.3			.1		
		全国	16.5	.1	.2	1.5	9.1	1.9	.2	.3	.6	.0	.0	.0	1.0	.0	.6	.0	.0	.2	.0	
	北海道	8.5	.0	.6	2.7	3.0	1.7	.1	.3	.5	.0	.0	.0	.5		.2			.7			
	東北	8.3	.0	.2	1.8	11.8	2.2	.3	.5	.7		.0	.0	.5	.0	.6	.0		.3	.0		
	関東	28.2	.0	.2	1.3	8.0	1.5	.1	.3	.6	.0	.0	.0	.8	.0	.8	.0	.0	.2	.0		
	甲信越北陸	12.1	.1	.4	2.2	11.6	2.3	.3	.2	.6		.0	.0	1.4	.0	.3	.1	.0	.4	.0		
	東海	25.2	.0	.2	1.1	8.5	1.5	.2	.1	.7	.0	.0	.0	.9		.5			.4			
近畿	6.4	.1	.1	1.1	8.3	1.6	.2	.2	.6	.0	.0	.0	.8	.0	.4			.1				
中国四国	7.5	.2	.2	1.4	11.0	2.0	.2	.1	.5	.0		.1	.9	.0	.8			.1	.2			
九州沖縄	16.4	.0	.2	1.7	10.1	3.5	.2	.4	.7	.0	.0	.1	1.9	.1	.9	.0	.0	.0	.0			

(2005.2.10集計)

1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病は除く。

全国 全数把握感染症 第4、5週 (2005.1.24 ~ 2.6)

疾病名	類 型	二類感染症				三類	四類感染症														五類感染症																			
		(2) コレラ	(3) 細菌性赤痢	(5) 腸チフス	(6) パラチフス		(1) 腸管出血性大腸菌感染症	(1) E型肝炎	(3) A型肝炎	(4) エキノコックス症	(6) オウム病	(8) Q熱	(11) コクシジオイデス症	(15) つつが虫病	(16) デング熱	(18) 日本紅斑熱	(19) 日本脳炎	(23) 発しんチフス	(24) ボツリヌス症	(25) マラリア	(26) 野兔病	(27) ライム病	(29) レジオネラ症	(30) レプトスピラ症	(1) アメーバ赤痢 (E型及びA型肝炎を除く)	(2) ウイルス性肝炎	(3) 急性脳炎	(4) クリプトスポリジウム症	(5) クロイツフェルト・ヤコブ病	(6) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(7) 後天性免疫不全症候群	(8) ジアルジア症	(9) 髄膜炎菌性髄膜炎	(10) 先天性風しん症候群	(11) 梅毒	(12) 破傷風	(13) 黄色ブドウ球菌感染症	(14) パンコマイシン耐性腸球菌感染症		
第4・5週報告数	全 国	3	20	1	1	22	3	7		1		2	1					3					4		11	2	4	1	5		23		1		17					
四 国 ブロック別	愛 媛 県																																							
	香 川 県									1																														
	徳 島 県																																							
	高 知 県																																							
	北 海 道			1																					1			1												
	東 北 関 東	2																1						1		2	2	1	3		1						1			
	甲信越北陸		7		1	5	3	2										1							2						14		1				7			
	東 海 近 畿		1			2		1																1						1								3		
	中国四国	1	10			4							1											2		1				2								3		
九州沖縄		1			4					1							1							3													3			
週 推 移	全 国	5週	1	10		11	2	4				2	1					2					2		5	1	3	1	2		8						8			
	4週	2	10	1	1	11	1	3			1							1					2		6	1	1		3		15		1				9			
	3週	1	4	1		8	1	4				4	1					2					4		12	5		2		17						8				
	2週		15	2		8		3			1												2		8	2		1	1	6						3	1		2	
2005年累積数	全 国	8	49	5	1	52	5	20		5	1		20	3				6					12		59	25	12	1	13	8	89	3	1		42	4		6		
	愛 媛 県																																							
	香 川 県					1					1																													
	徳 島 県					3						1															2													
	高 知 県																								1												1			
	北 海 道			1			1	6															1		2			1	1	2	1						1			
	東 北 関 東	2	2			5	1											1					2		4	2	4		2	3	3					2				
	甲信越北陸	1	21	1	1	6	3	3				4	2					2					2		18	7	1	4	3	38	1	1		18	1		4			
	東 海 近 畿		3			3																		2		1	3		2	1	3							1		
中国四国	3	3	1		6		2				1						1					1		10		3	3		16					5						
九州沖縄	2	13	1		6		3			2		1					1					3		11	6	1		1	15					8			1			
九州沖縄		2	1		18	1	3		1	1		2					1							7	4	3			3					2	2					
九州沖縄		5			8		2					13											1		6	3		1	9	1				7						

・医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。

(2005.2.10集計)